

ウーマンズライフ 心とからだ・くらしシリーズ①

文部省選定

『ウーマンズライフ 心とからだ・くらしシリーズ』は、中年からの女性の心とからだ、生き方を考える3部作と老年期に向かう男性の生き方を考える情報を提案する、全4作からなる。

第1作は、更年期のからだと心について、医学的な情報を伝え、4人の実体験を通して捉えた。

第2作『こだわりから優しさへ 中高年の性を考える』（1996年 33分 演出：松原祐子）

第3作『中年からの私づくり 4人の女性の場合』（1997年 31分 演出：森信潤子）

第4作『男が立ちどまる時 男の更年期を考える』（1998年 37分 演出：秀高賢治）



女性は、40歳から60歳ごろに更年期を迎える。ホルモン分泌の変化によって思いがけず体調を崩す人も多い。その渦中にある4人が自らの更年期について語り合う。

生命保険会社に勤める田中博子さん（45歳）は、子育ても仕事も頑張ってきたが、役職をおいて暇になったころ体調を崩し、ぽっかり穴が開いたような気がする……。健康スポーツ公社で働く田中泰子さん（52歳）は最近、今までなら何でもできたことが乗り越えられないような気がしている。落ち込む泰子さんに夫は気遣うが……。更年期の症状に悩んでいた伊沢陽子さん（53歳）は、治療法の一つであるホルモン補充療法を受けていたが自己判断でやめてしまった。食堂を経営している白石ケイ子さん（58歳）は、現在更年期を通り抜けたと感じている。

更年期とは何かを、専門家の佐々木静子医師のアドバイスを通じて考える。

記録
ビデオ
カラー／30分

- 企画
「ウーマンズライフシリーズ」
企画グループ（小形桜子／福間順子／山田三枝子）
- 企画協力
全国視聴覚教育連盟
- 医学指導
佐々木静子（まつしま産婦人科小児科病院院長）

スタッフ

- 製作
福間順子
- 脚本・演出
松原祐子
- 撮影
中井正義
山屋恵司
木村光男
- 進行
米村栄子
- 録音
小原静二
- イラストレーション
山上順子
- 音楽
玉井 実
- 録音スタジオ
テレトップ
- ナレーション
杉本るみ